

平成30年度 ねずみ駆除協議会研究会 プログラム

日時：平成31年3月14日（木）14：00～17：00（受付：13：30～14：00）

場所：KKRホテル東京 瑞宝の間（10F）（千代田区大手町1-4-1 TEL 03-3287-2932）

<挨拶>谷川 力 当会 委員長（14:00～14:05）

講演1：テーマ「ネズミに関する最新情報」

座長：谷川 力

発表1「都心におけるドブネズミの生息場所」（14:05～14:35）

株式会社シー・アイ・シー 小松 謙之 先生

都市におけるイエネズミの優先種は、戦前からクマネズミとドブネズミが争ってきた。しかし、1970年代以降の大規模建築物の築物ラッシュにともない、クマネズミが不動の地位を築き、1990年代には住宅街にまで進出した。現在、建築物内でドブネズミの姿を見ることはほとんどなくなった。今どこに生息しているのか？道路沿いの植栽帯に生息するドブネズミの消長を報告する。

発表2「横浜市街のドブネズミ防除と広東住血線虫との関わり」（14:35～15:05）

ねずみ駆除協議会 会長 矢部 辰男 先生

神奈川 PCO は 2009 年より横浜市街屋外でドブネズミ防除を行っている。生ゴミの不法投棄が多かった歩道脇に植木鉢が設置された結果、ネズミが激減した。ところが 2016 年に、植木鉢の給水源となる建物の工事に伴い給水が中断された。ここでは 2015 年以來、広東住血線虫（人獣共通感染症）の寄生率が増加したが植木鉢撤去と共に低下した。植木鉢が陸産貝類（ネズミの好物、線虫の中間宿主）と線虫寄生率を増やした可能性がある。

休憩（15:05～15:20）

講演2：テーマ「ねずみ防除の最新情報」

座長：矢部 辰男（当会会長）

発表1「生活弱者宅のネズミ防除に関するアンケート報告」（15:20～16:00）

（公社）東京都ペストコントロール協会害虫相談所委員 大山克幸 先生

生活保護受給世帯・高齢者単身世帯等（生活弱者）宅でのネズミ・害虫駆除には解決困難な事例が多い。その背景を探る為、東京都ペストコントロール協会害虫相談委員会は平成30年6月に協会員を対象としてアンケート調査を実施し若干の知見を得た。アンケート結果及び問題点、施工事例、今後の取り組みについて報告する。

発表2「築地市場閉鎖に伴う防除」（16:00～16:30）

イカリ消毒株式会社 谷川 力 先生

2018年10月11日の築地市場閉場に伴い、その5カ月前から閉場後1カ月まで、粘着トラップ・カゴトラップおよびワルファリン毒餌を中心に捕獲と死鼠の回収を行った。その結果、3,161匹のネズミを回収し、ほとんどのネズミが粘着トラップによる捕獲であった。捕獲されたネズミはドブネズミが中心であり、クマネズミも少数捕獲されたが、ハツカネズミの捕獲は認められなかった。

質疑応答（16：30～16：50）

各先生の講演時間には、質疑応答（5分間程度）を含みます。